

## 第41号

(2021年11月10日発行)

発行:中央大学学会 出版白門会

## CONTENTS

(お名前は敬称略)

▽第22回総会書面表決結果	1
▽2022年新年会のお知らせ	1
▽白門太陽伝～闘い挑んだ強者たち～(1)	2
「スローなカーブにしてくれ ～山際淳司の革命～」	
…志賀コージ	
▽追悼 藤井輝明さん	2
…北村信治	
▽白門同窓生の本	3
▽白門オリンピック報告	3
▽決算報告・新年度予算	4
▽令和3年度役員	4
▽告知板	4
▽編集後記	4

## 出版白門会の関連行事予定

- ①会報発行 11月10日
- ②第21回能楽鑑賞会  
12月11日(土) 12時開場 13時開演  
会場:国立能楽堂(渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1) / JR千駄ヶ谷駅より徒歩5分  
狂言 伯母ヶ酒(おばがさけ) 大藏彌太郎(大藏流)  
能 巻絹(まきぎぬ) 佐野由於(宝生流)
- ③2022年新年会  
1月21日(金) 18時30分～  
第1部 新春講演会 中川順一氏(ノラ・コミュニケーションズ代表)  
第2部 懇親会  
会場:出版クラブ(神保町) 4階  
会費:6,000円  
※後日、出欠確認を兼ねたご案内をお送りいたします。
- ④街歩き企画 5月ごろ  
※詳細が決まり次第、HPと会員メールにてご案内いたします。
- ⑤第23回 出版白門会総会  
7月中旬  
会場:出版クラブ(神保町) 4階  
会費:6,000円  
※後日、出欠確認を兼ねたご案内をお送りいたします。

■行事に関するお問い合わせは、下記メールでご連絡ください。  
E-mail:pub.hakumon@gmail.com  
なお、上記行事のほか、皆さまの仕事に役立つ企画、あるいは懇親の企画を検討中です。



出版白門会ホームページQRコード



● 出版界に出版白門の知恵と情熱を! ●

## ●基本方針

1. 会員ニーズに応える活動による、会員満足度の向上
2. 中央大学、学会、他支部との連携強化
3. 会費徴収促進による、財政の健全化

## 書面表決結果、全7議案を可決

7月に予定していた「第22回定期総会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年続き一堂に会しての開催を中止し、総会で審議予定の7つの議案について、書面表決と致しました。書面表決結果は、7議案すべてで賛成47、反対0となり、参加者の過半数の賛成をもって可決されました。

た。風間会長以下の役員全員が再任となり、新たな2年間のスタートを切ります。またコロナ禍で活動が制限される中、会費の見直しについてもご賛同をいただき、令和3年度は会費徴収を行わず、オンラインの活用など工夫を凝らし、会員相互の交流が図れる活動を推進して参ります。

## 2022年新年会のお知らせ

コロナ禍の影響で2021年の新年会は「Zoom開催」という、異例の方法で行いました。9月末には「コロナ禍第5波」に関する緊急事態宣言も解除されましたので、2年ぶりの「リアル開催」を行う予定です。

開催にあたり、幹事会では毎月議論を重ねました。「時期尚早ではないか?」「密を避ける工夫を考へリアル開催してはどうか?」「Zoom開催だとPC/スマホ操作に不安がある」など、様々な意見が出ました。出版白門会としては、「一人でも多くの会員の皆様一堂に会して旧交を深め出版界に熱いエールを送ろう!」という気持ちをもってリアル開催を選択いたしました。

開催のご案内については後日お知らせさせていただきますが、  
・会場内では「密」を避ける工夫

・参加される方は「ワクチン接種(2回)」必須及び「不織布マスク」の着用  
・「ワクチン接種(2回)」が都合によりできない場合には簡易PCR検査の推奨など、会員の皆様にはお手数をおかけしますが、何卒ご理解とご協力いただけますようお願いいたします。

## ★日時

2022年1月21日(金) 18時30分～

## ★内容

第1部 新春講演会 講師 中川順一氏(ノラ・コミュニケーションズ代表)

第2部 懇親会

## ★備考

皆様の安全を考え、「二次会」は開催いたしません。

## 第21回能楽鑑賞会のお知らせ

CONTENTS内にもご案内はございますが、下記内容となります。

お申し込みについては

- ①同封の「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX送信
- ②右下のQRコードをスマホやモバイルデバイス(iPadなど)にて読み取り、申込フォームに必要事項を入力の上、入力となります。

&lt;記&gt;

## 第21回能楽鑑賞会

12月11日(土) 12時開場 13時開演  
会場:国立能楽堂(渋谷区千駄ヶ谷 4丁

目 18-1)

JR千駄ヶ谷駅より徒歩5分

狂言 伯母ヶ酒(おばがさけ) 大藏彌太郎(大藏流)

能 巻絹(まきぎぬ)

佐野由於(宝生流)

※申し込み締め切り:11月25日(木)

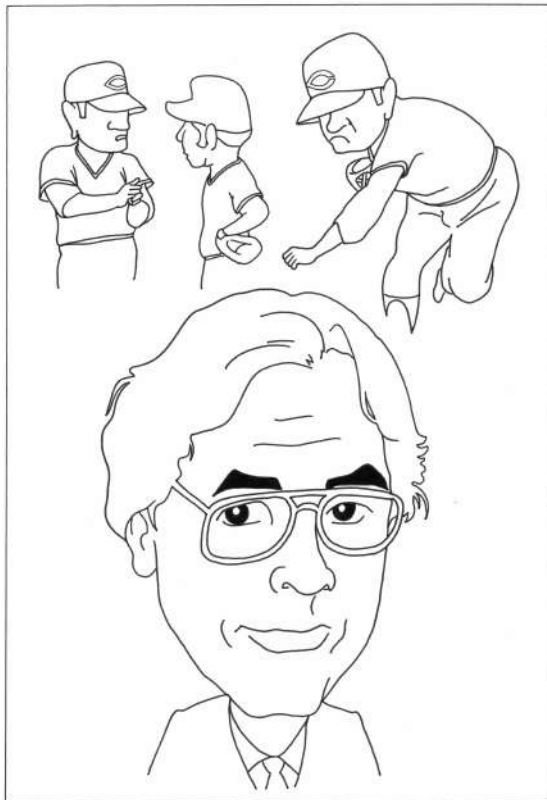
申し込み定員:20名



第21回能楽鑑賞の集い申込フォーム

出版白門会ホームページアドレス <http://pub-hakumon.jimdo.com/>

facebook 出版白門会サイトへのアクセスは検索サイトの「出版白門会(中央大学学会職域支部)」から…



山際淳司（やまぎわ じゅんじ 本名・犬塚進）は1948年神奈川県生まれ。中央大学法学部法律学科卒。在学中より文筆活動を開始。徹底的な取材と分析力とで日本のスポーツジャーナリズムの新生面を拓いた。『江夏の21球』などを収録した作品集『スローカーブを、もう一球』で第8回角川書店日本ノンフィクション賞を受賞（1981年）。

NHK教育『若い広場』、NHK総合『サンデースポーツ』やアサヒビールのCMなどTVメディアを通じてその風貌を記憶する人も多い。1995年、胃癌による肝不全のため急逝（46歳）。近年、リバイバルの機運がある。（編集部）

## 白門太陽伝

一闘い挑んだ強者たちー

（1）

スローなカーブにしてくれ

～山際淳司の革命～

志賀コージ

1980年、『Sports Graphic Number』（文藝春秋）が創刊されました。31歳の山際淳司は、その創刊号に『江夏の21球』を寄稿します。1979年、近鉄バファローズ対広島カーブとの日本シリーズ。ともに3勝3敗で迎えた第7戦。球史に残る攻防を描いた迫真のノンフィクションでした。広島1点リードの9回裏、無死満塁という絶体絶命のピンチにマウンドに立つ江夏豊。このインニングに彼が投じた“21球”を克明に追うのです。そこには、テレビのカメラでは到底捉えきれない、選手たちの息遣いが聞こえてきました。どこか定まらない瞳、緊張か力みなのかは計り知れない指先の震え、重圧を打ち払うかのように小さく発した口びるの動き。そんな選手たちの姿を思い描かせてしまうほどに、山際淳司の鋭く微細な文章は革命的でした。

やがて、最大のピンチに直面した広島ベンチは、リリーフ投手の準備を始めます。それを見た江夏は、「自分は信頼されていないのか!？」と憤るのです。その心を読み解いた一塁手の衣笠祥雄はマウンドに歩み寄り、「俺も同じ気持ちだ。お前に何かあったら俺もユニフォームを脱ぐ。」と伝えます。テレビ画面に映る2人のやり取りの“真実”は、後日、私たちの胸を熱くさせたのです。

山際淳司は、その短かすぎる作家人生において、闘うアスリートたちの内に秘められたドラマの美しさと、運命の過酷さを描いて私たちに魅了しました。

ちなみに、江夏の21球を受けた捕手の水沼四郎。最後の打者となった石渡茂。2人は中央大学の先輩・後輩であり、寮の同室でもありました。奇談というほかはありません。

志賀コージ（しが ころじ）

1958年東京生まれ。イラストレーター、エッセイスト。数々の名作映画から人生を学ぶ。心打つ映画に触発され10代から描き続けているスタアの似顔絵はゆうに千枚を超える。近年は名作映画の魅力と共に、あらゆるエンターテインメントの芸術的遺産と感動の数々を、イラストを通して伝えることをライフワークとしている。〔著書〕『映画スタア似顔絵 昭和館 シャイデクールでお熱いのが好き』、『映画スタア似顔絵 昭和・平成館 続シャイデクールでお熱いのが好き』（いずれも里文出版刊）



## 追悼 藤井輝明さん

## 北村信治

藤井さんとの出会いは遡ること15年くらいになります。前職に勤務していた時に偶然お電話を頂いたのが最初でした。「鳥取大学医学部保健学科の藤井と言いますが…老年看護学の授業を担当していて、高齢者の嚥下障害についての説明を学生にしているのだけれども学生の理解度が薄いので、お宅の会社、映像を扱っていると思うんだけど何か良い映像ってありますか?」と、確かこのような内容だったと思います。扱っている商品の中に「リハビリテーション医学～嚥下障害」「目で見る老年看護学～高齢者の生理機能」この辺りの商品の説明をして試写用のDVDをお貸し出しました。その後、この商品は値段が高いため個人研究費ではなく図書館推薦にさせていただき間接的に購入していただきました。こんなやり取りが今に至る最初の出会いでした。電話口に出られた藤井先生は「男性にしては優しい声の方で学生さんの気持ちになってどう教えたなら彼らに理解してもらえるか? 試行錯誤されているのかな…」と私は感じました。職業病?と云っては笑われてしまいますが、私は、初めてお会い（電話含む）した大学の先生であれば必ず大学のホームページにアクセスし先生の情報を得るようにしています。調べると藤井先生のプロフィールに「中央大学経済学部卒業・千葉県立衛生短期大学卒業…」と書かれており、驚きを隠しきれませんでした。「藤井先生って大学の先輩だ! 学員だ! いつかお会いしたいな…」そんな気持ちでおりました。

月日が流れる中で、また違った出会いを私は体験しました。それは、息子が小学校3年生（現在は高校2年生）の時に小学校に藤井先生が「てるちゃんの顔、今を生きる」という道徳及び図書の授業の一環としていらして、「顔に対する（容貌障害）偏見との闘い、いじめとの闘い、人には個性があり個性を生かして今の自分がある…」と子どもたちに授業をされ、ご自身の顔に子供たち一人一人の手を触らせ、生きた授業をされました（偶々、藤井先生のご自宅と息子の通う小学校が近かったというのもご縁かもしれません）。

月日が経ち、「学員会の年1回の協議員総会（丁度、数年前に学員会でのゴタゴタがあり、荒れた総会の時）」にて偶然、藤井先生にお会いし、名刺交換しました。「前にお電話で嚥下障害の話をした北村です!」

「あつ北村さん、覚えてますよ!あの時はありがとう。無事に授業できて助かったよ!えっ、北村さんも学員?」「はい!そうです。先生とお呼びして良いのか、先輩とお呼びして良いのか複雑ですが…息子も小学校で先生の授業受けました!感動していました!」「もうそれは、先輩後輩の関係だよ!これからも宜しくね!息子さん、学園生（小学校の通称）なんだ!親子で関係があるなんてビックリ!そんな会話をしたのを昨日のように覚えています。娘も同じ小学校のため、3年前に藤井先輩の授業を受け感動していました。



さらに月日は流れ、今年の出版白門会の「新春講演会」の講師をお引き受けいただき、先輩が所用で東京にいらした時に会社の会議室を借りての打ち合わせを行いました。「北村さん、転職されたんだ!メディア?凄いい!（個人的には凄くはないのですが）実は、私、御社の有名な看護師国家試験対策問題集の初版から3年くらい監修をしました!ここでも繋がるってビックリだね!」と。仕事の業界は狭いので繋がることは珍しくないのですが…ここまで繋がるのは正直恐ろしいくらいでした。コロナ禍のため「新春講演会」はZoom開催となり、1月22日に急遽配信場所を私の実家のリビングに設定しました。実家に娘（現6年生）を呼び再会をしました。「てるちゃん（藤井先輩のニックネーム）に学校ではないところで会えるなんて不思議!」と娘。そして、実はもう一つの繋り（私の実弟が藤井先輩の小・中・高の後輩）を両親からもお伝えし大変驚かれました。

無事に「新春講演会」も終わり、会報（出版白門40号）製作進行中

に数回メールのやり取りを経て完成した会報をお送りしました。その後、偶々ですが、岐阜に出張をする機会があり、4月22日に名鉄岐阜駅近くに私が宿泊することもあり、19時ころにお会いしてお食事の機会を設けることにしました。ところが、4月といえば岐阜県内も「緊急事態宣言」下で学生の「病院実習」が急遽中止になり「学内実習」への振り替えで授業の再構築検討が大学内で行われ「学内会議」が夜遅くまで断続的に発生したようで、藤井先輩から「北村さん、ごめん！学内会議が長引いて今日の都合が悪くなっちゃった…次回岐阜にいらした時に絶対食事しましょう！」と18時30分頃にお電話をいただいたのが最後の会話となっていました。

その後、偶々仕事の関係で藤井先輩のいらっしゃる大学のホームページを拝見し、「教員情報」を見ていたら、「特任教授 藤井輝明」というお名前が消えており、私は先輩、「東京近郊に仕事があれば…に戻りたい！」って仰っていたのを思い出し、即座にネットで「藤井輝明 看護」と検索したところ、目を疑うような「予測変換」に出くわしました。「藤井輝明死去」という文字に驚愕と深い悲しみを覚えました。消息筋からの情報で、5月4日の深夜に大学近くの用水路で倒れているところを発見され、救急搬送されたが死亡が確認されたとのこと。死因について

は用水路ということで水死が疑われましたが、法医学解剖の結果「虚血性心疾患」が判明し「通勤途中（自宅へ帰る途中）に自転車を漕いでいる中で心臓発作を起こし自転車ごと倒れ込みそこが用水路だった」とのことでした。結果、命日は翌5月5日となりました。

私が電話とは言え、4月22日に会話をして約2週間で逝去されたとなると、今でも驚きが隠しきれません。逝去されたその日まで、コロナ禍の中で学生の為に身を捧げたのではないかと推察されます。1月の「新春講演会」で熱く語られた「今後の母校中央大学への思い」はどういう形で実を結ぶかわかりませんが、バトンを受け継ぎたいと思います。藤井先輩とは当初は仕事としての関わりで「藤井先生」という呼称から最後には家族ぐるみの関係をいただき、「藤井先輩」とお呼びすること（息子、娘にとっては、てるちゃん）ができたことに感謝の念で一杯です。今頃空の上で、コロナ禍を憂い、いじめのない世界を見守っていることでしょう。「北村さん、約束が果たせなくてごめんね！でも、空の上から応援しているよ！」と仰っているような気がします。母校中央大学そして働いている医療業界に貢献出来るよう、これからも頑張りますので、空の上から見守ってください。そして、安らかにお休みください。

## 白門同窓生の本

### 『コロナ後を生きる逆転戦略』

— 縮小ニッポンで勝つための30カ条 —

河合雅司著 文春新書 本体840円＋税  
2021年6月20日初版発行

2020年1月16日、武漢渡航歴のある神奈川県在住の中国国籍の男性が国内初の新型コロナ感染者として報告された。その後、横浜港に入港したダイヤモンドプリンセス号の船内集団感染でコロナ禍は一気に拡大していった。それから5回の波を経て、6波への懸念も残しつつも、最近になり収束の兆しがやっと見えてきた。

本書では、この間全く変わってしまった、日常の先で日本は、私たちは、これからどのような未来を目指すべきかを提言している。そして、著者はベストセラーとなった前著『未来の年表』で示した、少子・超高齢化で人口減少が加速する日本社会の未来の姿がコロナ禍で可視化された今こそ、日本が「戦略的に縮む」絶好の機会だと捉え、その具体策を示す。

「戦略的に縮む」前提として、80年代の「ジャパン・アズ・ナンバーワン」と言われたころの経済大国幻想から日本が脱却することの必要性を説く。過去の成功体験が、今や判断ミスの原因となっているという。

大量生産、薄利多売競争の結果の低賃金の進行は、それだけでなく人口減少でマーケットの縮小が進行する日本の消費力の低下へと

直結していった。また、人件費を抑えることに突き進む結果、非正規労働者やパートタイムを増やしていき、大卒の若者さえ非正規労働者にしてしまった結果、付加価値を高めるための戦力の低下へととなり、国際競争力の弱体化につながっていった。

コロナ禍で需要が縮小してしまった今、そして終息後ももとは戻らないであろう今こそ「失われた30年」から脱却し「戦略的に縮む」方向に転換するチャンスだという。コロナ禍は、今まで踏み切れなかった思い切ったビジネスモデルへの転換ができる口実になるからである。

本書では「戦略的に縮む」ための、「日本は世界で秀でた産業分野に絞り込み、そこに資源も人材も集中投入し、特化していく」「付加価値を高めながら、デジタル改革をもって生産力を向上させる」「一人当たりの利益高をアップさせる」といった戦略の具体例を、実際に取り組んでいる企業の紹介も含めてふんだんに紹介している。

「コロナ禍でダメージを受けた業界ほど、新たな方向を探る動きが強まっていく」という著者のメッセージ通り、コロナ禍を奇貨とし、これをきっかけに、日本に残された体力があるうちに戦略的に新しい社会を築いていくべきであり、今はそのチャンスだと本書は訴えている。（広報K.T）



## 白門オリンピック報告

1年遅れで開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック」がコロナ禍の緊急事態宣言の中無事に終了しました。参加された学生オリンピックの方々、学員オリンピックの方々、お疲れ様でした。4年に1回の盛大なオリンピック・パラリンピックの大会で、前回のリオ大会の後の「4年後」を見据えて練習やコンディション調整をされていたかと思えます。

しかし、コロナ禍の中での「1年延期」という、選手の皆さんにとっては調整しても仕切れない…そんな機会になってしまったかと思えます。競技生活の「1年」は我々一般人に取っ

ては想像の付かない月日だったに違いありません。

1年を「もうあと1年あるのでコンディションを整え練習時間を多く割くことができる」と、プラス思考で捉える一方で「この1年で体力が少なからず年齢と比例して落ちてしまう」とマイナス思考で捉えるという二極の胸の内があったに違いありません。白門オリンピックの皆さんは思い思いの「1年」を経て大会に出場し健闘されたことに我々学員はとても感動しました。

競技種目によっては、「あと一歩でメダル獲得」という場面もありましたが、頑張っている

白門オリンピックの皆さんを応援できたことこの喜びの方が大きかったように感じます。

白門オリンピックの皆さん感動をありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

次回の「2023パリ大会」までは「あと3年」という不規則な期間かと思いますが、コンディションを整え活躍されることを学員として心より応援しております。（広報 北村）

（東京2020オリンピック・パラリンピック参加者データは中央大学ホームページより抜粋させていただきました。）

### スポーツ振興・強化推進事務局

東京オリンピック・パラリンピック代表選手、監督・コーチ一覧 (2021年7月13日時点)

	競技名	専門種目	氏名	学部	学年/卒業年	現所属	出場予定種目	
在学学生	1 フェンシング	女子フルーレ	上野 優佳	法	2年		女子フルーレ (個人、団体)	
	2 競泳	自由形	池本 風沙	法	1年	イトマン	女子4×200mリレー	
	3 ハンドボール	レフトバック (LB)	部井久アダム勇樹	法	4年		ハンドボール男子	
	1 ボクシング	男子ウェルター級 (63-69kg)	岡澤 セオン	法	2018年3月卒	INSPA	男子ウェルター級 (63-69kg)	
	2 フェンシング	女子サーブル	江村 美咲	法	2021年3月卒	立飛ホールディングス	女子サーブル 個人	
	3 フェンシング	男子フルーレ	永野 雄大	法	2021年3月卒	NEXAS	男子フルーレ 団体 (リザーブ)	
	4 競泳	自由形	塩浦 慎理	法	2014年3月卒	イトマン東進	男子4×100mリレー	
	5 競泳	背泳ぎ	砂間 敬太	法	2018年3月卒	イトマン東進	男子200m背泳ぎ	
	卒業生	6 競泳	個人メドレー	大本 里佳	法	2020年3月卒	ANA イトマン	女子4×100mリレー
		7 7人制ラグビー	ウイングスリークォーターバック (WTB)	羽野 一志	法	2014年3月卒	NTTコミュニケーションズ	7人制ラグビー男子
8 バレーボール		セッター (S)	関田 誠大	法	2016年3月卒	堺プレイゼアズ	バレーボール男子	
9 バレーボール		アウトサイドヒッター (OH/キャプテン)	石川 祐希	法	2018年3月卒	パワーバレー・ミラノ (イタリア)	バレーボール男子	
10 ハンドボール		レフトウイング (LW)	杉岡 尚樹	商	2017年3月卒	トヨタ車体	ハンドボール男子	
11 陸上競技		200m	鯨塚 翔太	法	2014年3月卒	ミスノ	男子200m	

## 【監督・コーチ】

(※) 2021年7月13日現在の報道又は本学出身部会からの情報提供等による。

順位	競技名	役職	氏名	学部	学年/卒業年	現所属
1	パラ水泳	監督	上垣 匠	経	1997年3月卒	
2	ボート	監督	三好 悟	商	1986年3月卒	(一社)日本パラ水泳協会
3	陸上競技	コーチ	豊田 裕浩	法	1996年3月卒	(公社)日本ボート協会
4	自転車競技	コーチ	柿木 孝之	法	1994年3月卒	学校法人中央大学職員
5	カヌー (スラローム) ※本学スキー部出身	コーチ	木立 彰	文	1992年3月卒	Blue Wych 合同会社
6	パラボート	ヘッドコーチ	大戸 淳之介	経	2004年3月卒	A'GROVE (公社)日本ボート協会

## 決算報告・新年度予算

## 中央大学学員会出版白門会 令和2年度決算報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

収入の部		(単位:円)	
科目	決算額	摘要	
前年度繰越金	1,026,770	前年度からの繰越金	
会費収入	230,000	年会費5,000円×46人	
各種会費収入	0		
(内訳) 総会費	0		
新年会費	0		
その他	0		
学員会補助金	110,000	支部活動支援費(100,000円)、新年会講師補助費(10,000円)	
寄付	0		
雑収入	12	会計口座利子	
総計	1,366,782		

支出の部		(単位:円)	
科目	決算額	摘要	
事業費	267,027	総会関連費用、新年会関連費用、会報製作費など	
(内訳) 総会費	31,655	書面決議	
理事会費	0		
新年会費	36,763	2021/1/22リモート開催、講師謝礼・交通費など	
幹事会費	0		
会報製作費	73,839	会報38号、39号製作費、発送料など	
その他事業費	124,770	中大寄付金、年会費納入者向け図書カード代、ZOOMアカウント料など	
事務費・雑費	10,654	振込手数料など	
慶弔費	0		
交際費	0		
繰越金	1,089,101	次年度への繰越金	
総計	1,366,782		

中央大学学員会出版白門会会計  
島崎 修  
藤原 隆通  
中央大学学員会出版白門会会計監査  
土屋 隆一

## 中央大学学員会出版白門会 令和3年度予算

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

収入の部		(単位:円)	
科目	予算額	摘要	
繰越金	1,089,101	前年度からの繰越金	
会費	0	年会費徴収なし	
各種会費	290,000	新年会会費	
(内訳) 総会費	0		
新年会会費	290,000	6,000円×40人、2次会費など	
その他会費	0		
学員会補助金	110,000	支部活動支援費100,000円、講師料補助10,000円	
寄付金	0	幹事寄付など	
雑収	12	会計口座利子など	
合計	1,489,113		

支出の部		(単位:円)	
科目	予算額	摘要	
事業費	612,000	会報製作費、総会関連費用、新年会関連費用、その他事業活動費など	
(内訳) 総会費	32,000	案内状等発送費、印刷代など	
理事会費	0		
新年会費	380,000	新年会開催費用など	
幹事会費	0		
会報製作費	75,000	年2回(4月、10月)発行予定	
その他事業費	125,000	各種事業費など	
事務費・雑費	12,000	事務用品、交通費、振込手数料等	
慶弔費	10,000		
交際費	10,000	学員会出席祝儀など	
繰越金	845,113	次年度以降に繰り越すべき会費等	
合計	1,489,113		

中央大学学員会出版白門会会計

## 令和3年度役員

会長 風間賢一郎 (中央社 OB)	幹事長 竹林 聡 (図書館流通センター)	事業委員長 堀川 隆 (里文出版)
副会長 鹿谷 史明 (ダイヤモンド社)	副幹事長 齋藤 毅 (エデュプレス)	広報委員長 北村 信治 (メディックメディア)
森 武文 (講談社)	書記 立石将太郎 (茨城ロボッツ)	
理事 安部 英行 (学事出版)	会計 島崎 修 (ディスクアリー)	顧問 小竹 正倫 (地団協会)
一戸 裕子 (羊土社)	藤原 隆通 (日経 BP)	顧問 朝妻 伸雄 (集英社 OB)
森岡 憲司 (中央社)	会計監査 土屋 隆一 (IPCビジョン)	
白石 紀一 (檜書店)	組織委員長 山本 興陽 (ダイヤモンド社)	

## 告知版



## ■令和3年度会費について

令和3年度の半分以上が「コロナ禍による緊急事態宣言/まん延防止期間」にあたり、令和2年度に続き出版白門会の活動も大きく影響を受けております。

「定期総会」の書面決議による報告の通り、令和3年度は「会費徴収を行わない」ことといたしました。下記第5議案をご参照下さい。

「第5波コロナ禍」が終息し「第6波」が生じないことを幹事会メンバー一同、願ってやみません。2022年度は「with コロナ」の世界の下で徐々に出版白門会の活動を再開できる年になるよう、祈念しております。

## ■①出版白門会ホームページのご案内

アドレスは <http://pub-hakumon.jimdo.com/> です。Google や Yahoo といった検索サイトで「出版白門会」を検索すると上位にヒットしますので、そこからのアクセスも可能です。

## ■②出版白門会事務局へのご連絡は下記メールアドレスをご利用ください。

E-mail: [pub.hakumon@gmail.com](mailto:pub.hakumon@gmail.com) です。

## 第5号議案

## 令和3年度会費変更

## 【提案理由】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和3年度の活動は大幅に縮小せざるを得ず、会費の有効活用が図れない為、会費の変更を提案する

## 【変更内容】

令和3年度会費を徴収なし(0円)とする

## 編集後記

出版白門2号続けての藤井輝明(以下、藤井先輩)さんのお話になってしまったこと、とても残念です。ご自身の人生を変えた「容貌障害」を「個性」と捉えて「いじめのない社会」を目指し、子どもたちへの講演活動をライフワークとされておりました。今の時代、「副業」が認められる会社も増えてきましたが、お金を得るためだけの「副業」ではなく、社会への啓蒙活動という「副業」をされていた藤井先輩は、志半ばで他界されました。

近年では、小学生向け「道徳」の教科書にも掲載され、子供たちの「生き方」に対して大きな影響を与えていらっしゃっていたと伺いました。藤井先輩のお姿は現世にはありませんが、「マインド」という無形の財産として永遠に語り継がれると思います。

そんな中、北海道の北見市、東京の町田市では不幸にも「いじめを苦にした自殺」の報道が相次ぎました。報道によればいずれの事件も「教員の無責任発言」が物議を醸しています。「いじめ」を行ってしまった児童や生徒が責められることは当然ですが、ある種「いじめを容認(加害者を手厚く守る)」する教員側こそ、藤井先輩が掲載されている道徳の教科書や執筆された多くの書籍を読み指導に生かすことが藤井先輩の「志の引継ぎ」ではないでしょうか。合掌。(北村)